

明るいまち

富士宮市社会福祉協議会
第 212 号 令和4年1月1日

社協広報紙「明るいまち」は
共同募金の助成金が使われています



編集／発行 社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会
富士宮市宮原7番地の1（総合福祉会館内）
☎ 22-0054・22-0294
社協ホームページ <http://www.f-syakyo.or.jp>

謹賀新年 2022



▲ふじさんシニアクラブ富士宮文化祭から



新年のごあいさつ

新年明けましておめでとございます。
皆様におかれましては、輝かしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により延期されていた東京オリンピックやパラリンピックが開催され、多くのアスリートたちが、開催されたことに対して「ありがとう」の言葉を発していたことが心に残ると同時に、選手たちの頑張りを感じていただきました。

しかし、一方では、感染防止対策の必要性から、各種事業や富士宮市総合福祉会館の利用において、一部の行動を規制するなど、利用者の皆様にはご不便をおかけいたしましたことをご心苦しく思います。早期に元の生活に戻れることを願うところであります。

さて、近年大きく変化する私たちの生活環境により、多くの面で便利な生活を送ることができるようになる反面、一人ひとりが抱える福祉課題は複雑多様化しています。このような課題をひとつひとつ丁寧に対応していく仕組みが必要であり、富士宮市と富士宮市社会福祉協議会では、それぞれの地域の方々にも参加協力いただき、その課題を、富士宮市社会福祉協議会と富士宮市で「地域福祉推進計画」をまとめていきます。

いつまでも住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目標に、富士宮市をはじめ、関係団体等と連携し取り組んで参りますので、皆様の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

令和四年一月

社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会

会長 清 功

赤い羽根共同募金



中間報告

全国統一スローガン

「じぶんの町を良くするしくみ」

10月1日から全国一斉に「令和3年度赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

赤い羽根共同募金は、「困ったときはお互いさま」の精神から始まった募金活動です。

皆さんからいただいた募金は、子どもたちや高齢者、障がいのある方、厳しい生活をされている方などを支える福祉活動に役立てられます。

11月12日現在の中間報告をさせていただきます。

募金実績中間報告

令和3年11月12日現在

区分	募金額(円)
共同募金運動	9,280,266円
戸別募金	6,065,800円
篤志募金	2,085,675円
法人募金	748,000円
職域募金	320,983円
街頭募金	51,576円
その他	8,232円
歳末たすけあい	3,032,540円

主な使いみち

●移動支援事業

低所得世帯の障害者や介護が必要な人の外出を支援します。

●修学旅行援助

低所得世帯の子どもたちに対し、修学旅行費用を援助し、仲間とよい思い出が作れるよう支援します。

●高齢者支援活動

高齢者の居場所づくりや地域とのつながりづくりを支援します。

そのほか、地域をよくする活動に使われています。

募金活動の紹介



いらなくなったセーターやフリースはありませんか？

地域活動支援センターバンブーでは、不要になった毛糸製品(セーター等)やフリースを再利用して自主製品の「まくら」を製作しています。

ご自宅にいらなくなったセーターやフリースがありましたら、総合福祉会館又はバンブー(芝川会館内)にお持ちください。お待ちしております！



【お問い合わせ】 地域活動支援センターバンブー ☎65-3131

令和3年度 全国社会福祉協議会 会長表彰 静岡県社会福祉協議会 会長表彰 静岡県共同募金会 会長表彰 決まる

令和3年度の全国社会福祉協議会会長表彰及び、静岡県社会福祉協議会会長表彰並びに静岡県共同募金会会長表彰が以下のとおり決定しました。

この表彰は、社会福祉事業に功労のあった個人、団体で、各分野において功労顕著な方に対し贈られるものです。

富士宮市からは以下のとおり、26名、3地区が決定し、それぞれに表彰状が贈られました。

【全国社会福祉協議会会長表彰】(順不同)

〔民生委員・児童委員〕

佐野 節子 様

【静岡県社会福祉協議会会長表彰】

〔保護司〕

佐野 孜 様 佐野 浩一 様

佐野 光敏 様 友井 秀也 様

深澤 信隆 様 前島 勇吉 様

〔民生委員・児童委員〕

鈴木 祥子 様 濱岡 節子 様

小澤 徳義 様 原 喜美子 様

真野 まき子 様 井手 カヅ工 様

佐野 たか子 様 渡邊 朱美 様

井上 亨 様 渡邊 洋子 様

岡本 政美 様 渡辺 和明 様

蛭川 重政 様 渡邊 厚 様

井出 和子 様 岡村 和成 様

〔事業所従事者〕

澁谷 幸代 様 小林 伊都子 様

〔市社会福祉協議会職員〕

橋村 秀秋 様

【静岡県共同募金会会長表彰】

〔募金ボランティア地区〕

山宮2区 様 舟久保区 様 青木区 様

令和3年度 第1回地区社協連絡会(特別版)開催

10月26日(火)、市内14地区の地区社会福祉協議会役員27名が参加し、令和3年度 第1回地区社協連絡会(特別版)を開催しました。

今回の研修は、地区社協の役割や活動についての情報を発信するための媒体である広報紙について、情報発信の必要性やどの年代でも見やすく目に留まりやすい広報紙の作り方を学ぶことで、更なる活動推進につなげていくことを目的に開催しました。

内容は、地域ささえあい係職員から、地区社協の目的や役割の確認と、コロナ禍における活動について伝え、後半は、岳南朝日新聞社千頭和真理氏をお迎えし、各地区社協で作成された広報紙を活用し、広報紙を作成することの意義や、記事内容、写真の配置等、魅力ある広報紙の作り方について学びました。

参加者は熱心にメモをとったり、多くのご質問をいただくなど、有意義な研修となりました。



▲岳南朝日新聞社千頭和真理氏による講演

みんななかよし 子育てサロン巡り 『子育てサロンたなかっこ』開所



開催日時：第2水曜日 10:00～11:30
会 場：田中区民館

「子育てサロンたなかっこ」が10月13日(水)開所を迎え、多くの親子をはじめ、自治会関係者が集まりました。

このサロンは、近くに小さな子どもが安心して遊べる公園等が少ないこともあり、子育て世代を支援する活動の一つとして、準備から区の協力を得て進めてきました。育児相談をしたり、交流を楽しんだりする親子の居場所、さらに地域住民の交流の場になってほしいとの願いで開所しました。

元気いっぱい子ども達は、会場に着くと早速、木製の玩具や絵本を楽しみ、お母さん達は情報交換をしながら交流を楽しんでいました。

遊び場のスペースが広く、親子でのびのびと遊べるサロンにぜひ遊びに来てください!!

地域に寄り添う子育て応援

令和3年度 孫・他孫育てフォローアップ講座開催



◀望月輝彦氏による実践報告

『令和3年度 孫・他孫育てフォローアップ講座』が、10月29日(金)に行われ、前年度『孫・他孫育て講座』を受講した11名が参加しました。

始めに、子育てサロン芝川すくすくクラブで活動されている望月輝彦氏の活動実践報告を行い、「地域のおじいちゃんとして、子どもだけでなく、保護者への寄り添いも大切にしている。最初は泣いていた子どもが笑顔を見せてくれるとやりがいを感じる。これからも子育てを応援する人が増えていくと嬉しい。」と話されました。

市社協職員による『地域に寄り添う子育て応援』についての講話では、地域で子育てをすることの大切さや実際に応援団として活動するための最初の一步について学んでいきました。

受講者の方たちからは、「近所の子育て中のママに積極的に声かけしていきたい。」「今後、子育てサロンに参加してみようと思った。」などの感想が聞かれ、地域の子育て応援団の一員として繋がっていく講座となりました。

令和3年度第1回地域寄り合い処スタッフ研修会開催

令和3年度第1回地域寄り合い処スタッフ研修会を、10月6日(水)北部エリアを皮切りに、中部・南部・芝川と、全4会場、総勢80名が参加して開催しました。

今回の研修は、寄り合い処本来の目的や、役割の再確認と、寄り合い処の活動状況についての情報交換を行うことで、コロナ禍においても安心した寄り合い処の運営について考えました。

前半は、地域ささえあい係職員より、『打倒コロナ！寄り合い処について考えよう』と題して、寄り合い処の目的や必要性、感染症対策について講話し、後半は、各グループに分かれ、コロナ禍におけるスタッフ・参加者の変化や工夫していること、今後の目標等を話し合いました。



コロナ禍の中で、外出の機会や人と話をする機会が減ることで、体力低下や体調不良、生活の不安を抱えた方が増加した現状があり、改めて、寄り合い処の意義やスタッフ・参加者が安心した活動につながるよう考えていただく機会となりました。

市民後見人講座 修了式

令和3年7月11日に開講した「第2回富士宮市市民後見人養成講座」は、11月27日を以て全8日間の日程を終え、受講者8名の方々に修了証書を交付いたしました。

今年度は新型コロナウイルスの蔓延により、開催に関し検討を重ねましたが、富士宮市において市民後見人の必要性は高まっていることを踏まえ開催を決定しました。

法律・制度・障がいや病気、対人援助技術など各専門家から合計41.5時間に及ぶ講義をしていただき、知識の習得に努めてきました。学びを重ねるたびに、緊張感と重責を感じ不安になった

方もおりましたが、共に学ぶ仲間と励ましあい全員で修了の日を迎えることができました。

今後は、第1期生の方々と共に、フォローアップ研修や、権利擁護を必要とされている方々の支援に臨み、更なるスキルアップに努めていきます。



生活困窮者自立支援事業 ヤングケアラーを知る講演会



講師に川口正義氏を招き、令和3年11月14日(日)講演会を実施し、小学生から大人まで幅広い年齢層の方にご参加いただきました。

講師からは、データと照らし合わせ実際に支援している現場の状況を伝えていただきました。その中で、25人中1人はヤングケアラーと呼ばれる状態にあり、小学校入学前から大人が担

うべき役割を背負い、子どもらしい生活を送ることができない子が存在し、当事者はその現状に違和感を持たずにいることを教えていただきました。

また、このような世帯の多くは、家族の力の弱さから、生活困窮状態と隣り合わせの生活をしているという現実を知りました。

当事者は現状を理解されたいと思いつつも、弱みを見せられない生活を強いられています。地域として気持ちで寄り添い、SOSが発信できる環境づくりが重要であると伝えられました。

新型コロナウイルスの蔓延など変容する現代社会において、制度だけでは対応できない部分もあります。誰かが困っている様子を感じた際には、自分自身の気持ちに問いかけ、生活していく事の必要性を感じられる講演会となりました。

富士宮本宮浅間大社からフードサポート事業へ



新嘗祭(にいなめさい)は、今年収穫した新穀をはじめ、様々な産物を神前に供えて感謝を捧げるお祭りです。今年度は11月23日に斎行され、JA富士宮様をはじめ農家の皆様より奉献された新米や野菜を、生活に困っている方への食料支援としてフードサポート事業に協力していただきました。

対象となる世帯へ配布し、お礼の言葉が沢山寄せられました。富士宮の作物をいただいた奉献者の皆さま、ありがとうございました。

日本赤十字社富士宮市地区・日本赤十字社静岡県有功会富士宮市支会 主催 赤十字救急法短期講習会 受講者募集

思わぬ災害や事故、急病にかかった人に、医師または救急隊員などに引き継ぐまでの一次救命処置の正しい知識と技術を学びます。

今年は「短期講習会」となりますので、AED講習を復習したい方や、以前から受講してみたかった方はぜひご応募ください。



- 開催日時：令和4年2月26日(土)
10:00~11:30
- 場 所：富士宮市総合福祉会館
第1・2会議室
- 内 容：心肺蘇生(AEDを使った除細動を含む)
一次救命処置(学科・実技)
- 募集人数：20人
※受講者が10人未満の場合は中止
- 受講料：無料
- 持ち物等：筆記用具・動きやすい服装
- 申込期間：令和4年1月12日(水)
~令和4年2月18日(金)
8:30~17:15
※月曜日・祝日は休み
- 申込方法：電話又は窓口でお申し込みください。
- 申 込 先：富士宮市宮原7-1
富士宮市社会福祉協議会 総務係
(日本赤十字社富士宮市地区事務局)
TEL：22-0294

参加費無料/
再募集

楽しく学ぶ落語で終活・成年後見制度

- 日 時：令和4年2月18日(金) 受付 13:00 開会 13:30
- 場 所：富士宮市総合福祉会館
- 内 容：創作落語「天国からの手紙」
息子二人、娘一人が見守る中、病室にて母があの方へ。母は天国へ行き、天国の案内人と出会い、相続の難しさを知るところから物語は始まります。
- 講 師：行政書士・社会人落語家 生島清身(天神亭きよ美)氏
- 定 員：100名(先着順) 参加費無料
- TEL：22-0094

※令和3年9月3日(金)に開催を予定していたものです。



日常生活自立支援事業 生活支援員募集

日常生活自立支援事業では高齢や障がいにより、いろいろな手続きやお金の管理などに不安のある方が住み慣れた地域で安心して生活できるようにお手伝いをしています。

生活支援員とは、実際に利用者のお手伝いをする方のことです。

●仕事

定期的に利用者を訪問し、預貯金の入出金や支払い、書類の確認などを行います

●資格

自動車普通免許・経験年齢不問

●報酬

1回1,000円(1回の支援時間:1~2時間程度)

●時間

活動時間は火曜日~土曜日 8:30~17:00
月に数回程度

お問い合わせ TEL 22-0094

富士宮市社会福祉協議会 直行直帰ホームヘルパー募集

高齢者や、障がいがある方が、可能な限りご自宅で自立した生活が送れるように家事援助や身体介護などの訪問介護を行います。

介護の仕事に就きたい方、もう一度介護の現場で働きたい方、是非、私たちと一緒に働きませんか？

初めての方にも親切丁寧に指導します。

1日3時間以上、週2日以上勤務可能な方

●資格条件

普通自動車免許・介護職員初任者研修

(旧ヘルパー2級資格)以上

土曜日の午前中勤務可能な方、経験者歓迎

お問い合わせ TEL 22-0074

交通遺児・遺児学資手当支給について（ご案内）

～こちらの支給は手続きが必要です～

☆交通遺児学資手当支給事業

交通事故により親を亡くした児童を対象に学資の援助を通し、児童の福祉増進を目的とします。

●申請要件

富士宮市に住所を有する保護者で、養育する児童が、保育園、小学校、中学校、高等学校、またはそれに相当する学校に通っている者。

●必要書類

①申請書 ②遺児の戸籍謄本

③交通遺児となった事実に関する書類

※詳細は富士宮市社会福祉協議会にご確認ください。

☆遺児学資手当支給事業

病気などにより両親を亡くした児童を対象に学資の援助を行い、児童の福祉増進を目的とします。

●申請要件

富士宮市に住所を有する保護者で、養育する児童が、保育園、小学校、中学校、高等学校、またはそれに相当する学校に通っている者。

●必要書類

①申請書 ②遺児の戸籍謄本

③その他本会が必要と認めた書類

※詳細は富士宮市社会福祉協議会にご確認ください。

富士宮市身体障害者福祉会主催「身体障害に関する相談会」開催について

生活上の困りごとをはじめ、身体障害者手帳、補装具や日常生活用具の申請などの相談会を開催します。お気軽にお出かけください。

開催日：令和4年2月13日（日）

10時00分~12時00分

場所：富士宮市総合福祉会館 創作室

費用：無料

主催：富士宮市身体障害者福祉会 事務局

問い合わせ：事務局 090-8955-2894

【申し込み不要】

※感染対策にご協力をお願いします

献血のお知らせ



下記日程において献血をおこなっています。市民の方々の400ml献血へのご協力をお願いします。

なお、献血場所・時間等については、都合により変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。

令和4年1月～3月の献血日程

日 程	時 間	場 所
1月 4日 (火)	9:30～12:00 13:15～16:00	イオンモール富士宮
1月 8日 (土)	9:30～12:00 13:15～16:00	イオンモール富士宮
1月21日 (金)	10:00～12:00 13:15～16:00	パロー三園平店 協力)富士宮芙蓉ライオンズクラブ
1月23日 (日)	9:00～12:00 13:15～15:30	イオンモール富士宮
1月27日 (木)	9:30～11:00	富士宮市総合福祉会館
2月 6日 (日)	9:00～16:00	浅間大社 協力)富士宮ライオンズクラブ
2月12日 (土)	9:30～12:00 13:15～16:00	イオンモール富士宮
2月23日 (水・祝)	9:30～12:00 13:15～16:00	イオンモール富士宮
2月27日 (日)	9:30～12:00 13:15～16:00	イオンモール富士宮
3月12日 (土)	9:30～12:00 13:15～16:00	イオンモール富士宮
3月21日 (月・祝)	9:30～12:00 13:15～16:00	イオンモール富士宮
3月22日 (火)	9:30～12:00 13:15～16:00	イオンモール富士宮 協力)富士宮青年会議所
3月27日 (日)	9:30～12:00 13:15～16:00	イオンモール富士宮

♥ 結婚相談 ♥

●第1・2水曜日 ●第3土曜日 ●第2・4日曜日
10:00～15:00

総合福祉会館ミーティングルーム TEL:22-0094

☆結婚相談日程☆

1月 5日(水)、9日(日)、12日(水)
15日(土)、23日(日)

2月 2日(水)、9日(水)、13日(日)
19日(土)、27日(日)

3月 2日(水)、9日(水)、13日(日)
19日(土)、27日(日)

今年こそ思い切って動いてみませんか
「幸せな結婚が増えますように」
良縁がえられますよう相談員も応援します！



「あたたかい気持ち」

ありがとうございました 令和3年8月～10月まで

一般寄付

■匿名 1名

物品寄付

■匿名 2名

指定寄付

【生活困窮者支援：食糧支援】

■日蓮宗静岡県中部青年会 和党会 様

■大東建託株式会社 富士支店 様

【交通遺児】

■富士宮地区安全運転管理協会 様



▲大東建託株式会社 富士支店 様



▲富士宮地区安全運転管理協会 様



▲日蓮宗静岡県中部青年会 和党会 様